

Vol. **14**
SUMMER

はあとふる

Heartful 2004.7

地域の皆さまに、心 (Heart) と技術 (Hands) でヘルスケアサービスを提供するためのコミュニケーション誌



アテネ五輪

『がんばれ！日本!!』

島田病院&はびきのヴィゴラスは、
バドミントンとシンクロナイズドスイミングの選手を
サポートしています。

介護老人保健施設悠々亭
紙に書いた施設サービス計画書を
「本物」に
整形外科のまめ知識⑦
肩関節の鏡視下手術



島田病院、八尾はあとふる病院は
「病院機能評価認定病院」です。

はあとふるグループ

医療法人(財団)
社会福祉法人

永広会
はあとふる



アテネ五輪 がんばれ! ニッポン!!

島田病院&はびきのヴィゴラスは、
バドミントンとシンクロナイズドスイミングの選手をサポートしています。

いよいよアテネオリンピックが8月13日から開催されます。201の国と地域が参加し「より速く・より高く・より強く」をモットーに、メダルをかけて17日間に渡る熱戦が繰り広げられます。

今大会に出場するシンクロナイズドスイミングの代表4選手が所属している井村シンクロナイズドスイミングクラブと、バドミントンの代表4選手が所属している三洋電機は、島田病院とはびきのヴィゴラスがサポート活動を行っているチームです。

サポートの内容は、現場ヘトレーナーや理学療法士など専門スタッフを派遣し、選手のケガの予防・基礎体力向上・競技力向上のためのトレーニング指導を中心に、医師・栄養士なども加わり"チーム"で選手の健康管理のサポートを行っています。

シンクロナイズドスイミング

前回のシドニー大会ではデュエット・チーム共に銀メダルに輝きました。アテネでは、「シンクロする」ことを妥協することなく追求する井村コーチを中心に、金メダルを目指しています。

代表チームが大阪で合宿中はチームドクターとして選手の健康管理に関与しています。井村コーチからの電話連絡は何か起こったしるし、とても緊張します。整形外科疾患だけでなく、風邪や下痢といった体調変化にも対応しています。

なみはやドームを使うことが多いため、羽曳野より近い八尾はあとふる病院でも診ています。全員がベストのコンディションでオリンピックを迎えられるようお手伝いを続けていきます。

アテネでの本番には島田理事長が同行し、大会中の事態に備える予定です。また、中学生から大学生までの「未来の金メダリスト」を目指す井村シンクロの選手達の体力づくりに、理学療法士とトレーナーがチームでサポートしています。次を目指す選手達の活躍にも注目です!



オリンピック出場チームの練習風景(なみはやドーム)



未来の金メダリストたち



バドミントン

三洋電機女子バドミントンチームとは正式に契約を結び、入団時のメディカルチェックからケガの対応、さらに体調管理やトレーニングなど選手の健康管理を行ってきました。今回オリンピックに出場する選手達も入団して以来のお付き合いです。

バドミントンの代表選手は、昨年5月から今年4月末までに獲得した世界ランキングポイントにより決定されます。厳しいオリンピックレースを勝ち抜いた4選手にインタビューをしました。



中山智香子選手

良い状態も悪い状態もある中で出場を決めることが出来ました。支えてくれた方々に感謝しています。

オリンピック出場は夢でした。最高の舞台を楽しみたいです。しかし出場だけでは終わらせる気はありません。

アテネでは最高のプレイをしたいです。



山田青子選手



出場が決まるまで決して順調ではなく厳しかった中で、昨年の世界選手権で銅メダルを獲得できたことは本当に嬉しかったです。出場が決まって、これでメダルに挑戦する権利を得ました。

一つ一つ勝っていきたいです。



田中美保選手

シドニーに出ることができなかっただけに、今回出られると決まりホッとしました。これまで順調ではありませんでしたが、最後に結果を出せたところは私らしいなと思っています。アテネでは今まで支えてきてくれた方達の恩返しの気持ちでコートに立ちたいです。

自身のバドミントン人生の中で最高の試合をしたいです。



森かおり選手

体調不良などがあり、マイナスからのスタートで不安もありました。しかし、今回の経験全てが二度とない事で、辛い事も嬉しい事も全て自分の力になっています。出場権を獲得できたことで、やっとオリンピックに向かってスタートを切る事ができました。結果には常に理由があると思うので、本番までのプロセスを大切にしたいです。

これからの数ヶ月は貴重な時間となります。アテネでは楽しみたいです。



短いコメントを掲載しましたが、ひとり一人の言葉には、数多くのエピソードが隠されています。選手のコメントのとおり、大きなケガもありました。焦りや不安もあり、体調不良に陥るケースもありました。苦難の連続を克服した結果のオリンピック出場です。

このように戦いつづける選手達の状況によって「精神面のフォロー」も合わせて行っていくことも、私たちの重要な役割となってきます。

今後も、島田病院とはびきのヴィゴラスはスポーツを愛する方達へのサポート活動を進化させていきます。

オリンピックに出場する選手が、最高の舞台で最高のパフォーマンスを発揮できるように、みなさまのご声援をお願いします。



介護老人保健施設
悠々亭

の「本物のケアを本気で提供」 2

紙に書いた施設サービス計画書を「本物」に!

介護老人保健施設 悠々亭では、施設サービス計画書を作成し、各専門職が集まって行うカンファレンスで、日々のケアの見直しなどを行ってきました。

しかし、ご利用者やご家族の考えと計画の間にズレがあったりして、ケアの実践面に生かせない事もありました。その反省から、タイムリーに希望をお伺いし、計画書に反映するため、ご利用者やご家族と一緒にチームカンファレンスを開催しています。



今回は、お花の好きな67歳の女性（介護度1）が自宅に戻ることができた例をご紹介します。

自宅で転倒され腰椎圧迫骨折で、独居生活が困難になり、「痛みを軽くして、今後も自宅に帰って一人暮らしを続けたい。」という思いを持って平成16年3月18日に入所されました。

●平成16年4月9日

カンファレンス開催で計画書作成

計画① 安静を保ち痛みのコントロールを優先する。
足の筋力を落とさないために
生活リハビリとして、
介助でポータブルトイレを使用する。

計画② 徐々にベッドに座る時間を増やし、
ベッドを移動してグループ体操に参加する。

計画③ 車椅子で食堂に移動し食事をする。
レクリエーション・体操に参加する。
療法士による集団訓練を週2回実施する。

計画④ 足の筋力をつけるため、立ち上がり訓練や
車椅子を押す歩行訓練をする。



●平成16年5月5日

カンファレンス開催で計画書作成

計画① 施設の家庭サイズの浴槽で入浴し、
自宅で入浴が可能か確認する。
介護用品の選定や、居宅のケアマネジャーへ
情報を提供し在宅サービス調整の依頼をする。

計画② 歩行安定のため、居室内でつたい歩きが
できる環境を作る。
食堂内で見守りながら歩く練習をする。

「ご利用者とご家族の笑顔がケアスタッフの喜び」

1週間後、ひとりでどんどん歩かれ「こけたら元の木阿弥ですよ!」と職員があわてることもありました。また、ケアマネジャーさんに自分から電話をされ、サービス調整を依頼されるなど、相談員顔負けのパワーを発揮されました。そして、約2ヶ月半で退所されました。

「自宅に帰って一人暮らしを続ける。」という強い意志を持っておられ、計画立案にしっかり参加されたことで、より意欲的に取り組むことができ、笑顔で元の生活に戻っていかれました。ご自宅でお花の手入れをされていることと思います。

このような取り組みを、ひとつひとつ積み重ねることが「その人がその人らしい生活を支援する」と考えています。そのためには、ご家族にもチームケアの一員として参加していただくことをお願いしています。



「家の中で歩くのは大丈夫と思う。」「お風呂に入るのは心配。」という発言が出てきました。職員と一緒にお家に出かけて日常生活に支障がでるのはどのようなことかを確認しました。

悠々亭 ケアサービス部 マネジャー 阪村 智美



5.15(土) 看護の日を終えて 多数のご参加で心にのこる交流ができました。

看護の日のイベントでは「看護の心をみんなのこころへ」をテーマに参加総数142名と多数の地域住民の方々や外来・入院患者様と共に楽しいひとときを過ごすことができました。

- 健康チェックコーナーでは、骨密度測定・体脂肪測定・検尿・動脈硬化指数測定などを行い、健康について様々なご相談を受けるなか、皆様の健康に対する関心の高さを強く感じました。
- 写真展絵画コーナーでは外来・入院患者様のご協力により、かわいい作品を出展していただき病院の中が明るくなりました。
- リトルナース・リトルドクターに参加していただいた「かわいい仲間」は、緊張の色を隠し?積極的に病棟を巡回してくださいました。
- 1日看護師体験には、1名の高校生と2名の中学生の方に参加していただき、患者様とのふれあいを通してごやかな交流ができました。

- アロママッサージコーナーでは、11名のボランティアのご協力をいただき112名の方が受けられ、昨年同様人気を集めました。



また、この他にも外来ロビーではハーブ茶のサービスや粗品も準備しました。

次回もより多くの皆様に訪れていただけるよう、充実した内容を考えていきたいと思います。

最後になりましたが、ご参加、ご協力いただいた皆様、ほんとうにありがとうございました。

島田病院看護部
外来手術室リーダー 高松 恵里

はびきのヴィゴラスはおかげさまで1周年

「Eudynamicsはびきのヴィゴラス」は、8月1日でオープン1周年を迎えようとしています。

これまで、みなさまの目的(健康づくり・介護予防・ダイエット・スポーツ選手の競技復帰や競技力向上など)や体力に合わせ、専門スタッフが効果的なプログラムの作成、その後のフォローまで行い、安心してトレーニングができる環境を提供してきました。

また、羽曳野市が開始した「介護予防筋力トレーニング事業」の指導者派遣の委託を受け、より地域に根ざした活動も行っています。

平均年齢24才のスタッフは、「次の教室のテーマなにがいいやろか、瘦健美体操もつとこないしたら効果あがると思うんやけど、どやろ。」と毎日ポジティブ検討会をしています。

そんな毎日の中から、みなさまへの日頃の感謝

の意をこめて、楽しい「1周年記念イベント」の開催企画が生まれました。詳しくは病院内への掲示やホームページでご案内します。ぜひご参加下さい。初めての方も歓迎です。お待ちしております。



Eudynamicsはびきのヴィゴラス
トレーナー スタッフ一同

読んで学ぼう

整形外科の まめ知識 7

肩関節の鏡視下手術

島田病院 整形外科 医長 松浦 健司

皆さんは「肩の手術」といえばどのような事を想像されますか？

「皮膚を大きく切るので痛い」「傷が大きく目立ってしまう」「いつまでも固定をしておかなければならないので日常生活に不便だ」「一度手術をしてしまうとスポーツ復帰は難しい」など、いろいろなことを想像してしまう事でしょう。

確かに数年前まではそのようなこともあったかもしれませんが、しかし、最近では肩関節にも内視鏡（関節鏡）を用いた手術が発達してきました。

関節鏡視下手術は直視下手術（従来の切開する手術）に比べて手術創が小さく低侵襲で、術後の疼痛が軽減されます。更に創が小さいことで肩関節周囲筋肉の機能を低下させる可能性が少なく、スポーツへの復帰が早いという利点もあります。

それにもまして最も有利なことは、意外なことかもしれませんが、その広い視野にあります。肩関節鏡は関節内に水圧をかけて肩をふくらませ、さらに内視鏡で拡大して観察します。この『ふくらませて』『拡大する』ことで正確に診断でき、より繊細な手術操作が可能となります。

また、病変が重複して存在する場合でも少ない侵襲で

複数の病変に手術操作が行える鏡視下手術は有用であると思っています。実際、多くのプロのスポーツ選手でも肩関節鏡視下手術により早期復帰をはたし、好成績を上げている例も多くみられるようになってきました。

鏡視下手術の適応は、基本的には直視下手術と同様です。現在のところ、鏡視下手術の対象となる主な肩関節疾患は、肩関節不安定症の中でも特に反復性前方脱臼、スポーツにおける投球障害肩や中年期から高年期の五十肩・腱板断裂などが挙げられます。

肩関節の疾患は、保存的治療（手術を行わない治療）で完治する場合と手術治療を施さないといけない場合があり、適正な診断・治療・手術・リハビリテーションによって、高い満足感を得る事が可能です。

島田病院は、肩関節鏡手術を実施している全国的にみても数少ない病院です。肩の症状でお悩みの方は一度、整形外科医師までご相談下さい。

肩関節鏡手術をご存知ですか？

肩関節鏡手術は肩に1cm程度の小さい穴を開け、そこからカメラを挿入して、そのカメラで肩の内部を覗きながら手術する「関節鏡手術」のことです。従来の手術と比べて術後の痛みが少なく、手術創が小さく目立たない、通院が早いなどのメリットがあります。

肩関節鏡手術の様子

肩の奥深くから関節鏡（カメラ）を挿入し、鏡面から手術部位の観察を行います。



鏡視下の関節鏡手術の様子



従来の手術の様子

現在、肩関節鏡手術が出来る医師

- 反復性前方脱臼・不安定症
- 五十肩（肩関節炎）
- 腱板断裂
- 五十肩はかみ関節内部分の疾患

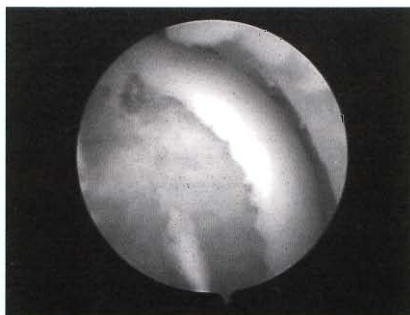


詳細は、当院 整形外科医師まで お問い合わせ下さい

永江 島田病院



前方鏡視：下方...関節唇の剥離



反復性脱臼肩：上腕骨の陥凹

整形外科 外来
初診予約診療スタート!!

● 予約専用電話 0729-53-1051

● 予約電話受付時間

月火水金曜 9:00~12:00/16:00~19:00

木曜 9:00~12:00

土曜 9:00~15:30

きくぞう君への投書から



ご意見(1)

受付をして診療をするまではべつに時間は気にならないが、次の予約を取るのに時間がかかりすぎ、1人が2人で10枚以上の人の分をためてみんないらしている。診察が終わったらすぐに予約ぐらい取れるはず。ここで待たされたら何のために予約をとっているのか意味がなくなる。必ず改善して下さい。30分も待たされた。

男性

回答

今回予約をお取りする際、大変お待たせしましたことをお詫言いたします。ご指摘のとおり診察後の予約、会計などでの待ち時間に対してはできるかぎり短縮できるように、日々試行している状況です。しかし、予約受付ではMRIなどの検査予約も同時にお取りし、検査の注意事項など患者様にご理解いただけるように時間をかけて説明をしております。そのため予約をお取りする際の時間が、長くなることもあります。

どうか、ご理解いただきたいと思います。しかしながら、ご指摘の診察後の30分というのは、確かに長いと考えます。解決策の手だてとして、5月10日より初診患者様の診察電話予約の受付を開始しております。詳細においては院内の掲示ポスターをご参照のうえ、どうぞご利用ください。(TEL0729-53-1051)

貴重なご意見ありがとうございます。

外来・手術室マネジャー 浦田 雅代

「きくぞう君」はご利用者の声を業務の向上、施設改善に反映させるためのシステムです。ご意見・ご質問など、お気軽にお寄せください。

ご意見(2)

手術の説明などしっかり分かり易く先生がしてくださったことに感謝しています。看者の不安な気持ちを何度も聞いてくださったので大変うれしかったです。病棟について…個室ならトイレも個室専用にしていただきたい。

回答

当院医師の診療に関して、お褒めの言葉を戴きありがとうございます。当院では、患者様の視点に立った「患者中心の医療」を心がけております。そのためには、患者様と医療スタッフとのコミュニケーションを緊密にし相互の信頼関係を築くことが大切であると考えております。手術に際しても十分な説明を行い、患者様に十分納得していただき、不安なく手術を受けていただけるよう努めております。わからない点、疑問な点、不安な点などがあれば遠慮なくお聞きください。

(島田病院の麻酔説明についてはホームページに詳しく記載しています。
<http://www.heartfulhealth.or.jp/shimadahp/shimadatop.htm>)

診療部部长 河崎 收

個室のトイレはご指摘の通り、2階病棟の個室206・207号・213・215号につきましては、2部屋共同のトイレ洗面所になっております。今後2部屋共同トイレ洗面所を、一方の扉を閉鎖し1部屋専用にする、あるいは改修工事を行い、個々にトイレを設置するなど患者様の意見を参考に検討してまいります。貴重なご意見ありがとうございます。

総務課課長 東 真司

Link Nurse System

島田病院の院内感染防止への取り組み⑬

リンクナースシステムの具体的方法

感染管理担当 森下 幸子

耐性菌防止の戦略 II

※今回予定していました「賢く抗菌剤を使う」は、次回で紹介します。

今回は、2つめのカテゴリとして「感染を診断し治療する」についてご紹介いたします。

2. 感染を診断し治療する

● 感染症の原因になっている菌の種類を絞り込む。

(1) 適切な抗菌剤治療を行うためには、抗菌剤の使用期間、投与方法、タイミング、種類が成功の鍵を握る。

① 培養検査(原因となる菌を調べる検査)

② 感染の部位と治療経験上予測される菌の種類を絞り込む。

③ 原因になっている菌と抗菌剤感受性検査(菌に効果が

ある抗菌剤を調べる検査)により決定的な治療方法を絞り込む。

● 専門家の意見を聞く

(1) 感染症医を、重篤な感染症治療に活用する。※1

① 重篤な感染症患者について、感染症医へ相談し意見を聞く。

※1感染症医は、日本では少ないためICD(感染管理医師)や内科医師に委ねられる。

このように、2つめには、感染症の原因になっている菌を絞り込む事が強調されています。すでに、抗菌剤は「魔法の薬」ではないことがわかります。

数年前ですが、私が小児科で勤務しているときに「少し熱があるので、念のために抗生物質をください」と言うお母さんをよく見かけました。

皆様は、どうお考えでしょうか?

●次回は、「3.賢く抗菌剤を使う」を紹介します。

はあとふる ハート

インフォメーション

<使 命>

良質のヘルスケアサービスを
効率よく地域の方々に
提供し続けます

<職員憲章>

私たちは、その人が
その人らしく自分の人生を全うすることを
心 (Heart) と技術 (Hands) で支援します

はあとふるグループは、個人の価値観を尊重し、
その人の「自立」や「その人らしく生きること」を支援する
ヘルスケアサービスを提供します。

	日 時	テ ー マ	講 師
島田病院地域講習会 会場/悠々亭地下職員食堂 主催/島田病院 外来事業部 ☎0729-52-1590	7月3日(土) 15:00~16:30	「変形性膝関節症のリハビリテーション」	整形外科医師 松浦 健司 理学療法士 神下 哲也
ミニスポーツセミナー 会場/はびきのヴィゴラス(島田病院地下) 主催/はびきのヴィゴラス 費用/無料 ☎0729-53-1007	9月4日(土) 15:00~16:30	「野球のスポーツ障害」 持参するもの:運動のできる服装、室内用シューズ ※更衣室を利用していただけれます。	整形外科医師 松浦 健司 理学療法士 溝口 大五 大嶺 俊充
ヴィゴラス教室 会場/はびきのヴィゴラス(島田病院地下) 主催/はびきのヴィゴラス 定員/毎回10名※予約制 費用/1回 1,050円(税込) ☎0729-53-1007	7月9日(金) 16日(金) 23日(金) 毎回19:00~20:30 (講義・実技)	「肉体改造」 ・スポーツ選手のみならず、一般の方もトレーニングを行う ことで、健康でハツラツとした生活の獲得が可能です。 筋力アップ、体の引き締めを行ってみたい方のご参加を お待ちしております。 ・トレーニングと栄養の面から指導させていただきます。 ●運動のできる服装・室内用シューズをお持ちください ※更衣室を利用していただけれます。	はびきのヴィゴラス トレーナー 西村 貴宏
家族介護教室 会場/介護老人保健施設悠々亭6階 会議室 主催/在宅介護支援センター悠々亭 ☎0729-53-1003	7月6日(火) 14:00~15:00	「心の疲れに上手に対処しませんか」	藤井寺保健所 臨床心理士 渡辺利子氏
	8月26日(木) 14:00~15:00	「薬との上手なつきあい方」	カイセイ薬局 薬剤師 山崎貴孝氏
	9月28日(火) 14:30~15:30	「“心の風邪”をご存知ですか？」	松島・林診療所 精神科 ソーシャルワーカー 有澤今日子氏
八尾はあとふる病院 「家族介護者教室」 会場/八尾はあとふる病院4階会議室 ☎0729-99-0725	7月17日(土) 14:00~15:00	「基礎から学ぶ福祉用具活用」	福祉用具専門相談員
	9月18日(土) 14:00~15:00	家庭でできる簡単なエクササイズ 「腰痛予防・肩こり解消体操!!」	リハビリテーション課 スタッフ



はあとふるグループ

●医療法人(財団)永広会

島田病院 Tel.0729-53-1001
 Eudynamics はびきのヴィゴラス Tel.0729-53-1007
 介護老人保健施設 悠々亭 Tel.0729-53-1002
 在宅介護支援センター 悠々亭 Tel.0729-53-1003
 ヘルパーステーション 悠々亭 Tel.0729-53-1062
 介護サービスセンター ゆうゆう亭 Tel.0729-53-5514
 訪問看護ステーションハートパークはびきの Tel.0729-53-1004
 〒583-0875 大阪府羽曳野市榎山100-1

八尾はあとふる病院 Tel.0729-99-0725
 介護サービスセンター はあとふる Tel.0729-99-8126
 〒581-0818 大阪府八尾市美園町2-18-1

●社会福祉法人 はあとふる

高齢者生活福祉センター ゆうゆうハウス Tel.0729-31-1616
 〒583-0875 大阪府羽曳野市榎山96-10